

開講期	2025年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	4313 現代社会とジェンダー-A			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	2年/3年/4年	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	水曜2限				
教室	J302教室				
代表教員	田川 夢乃				
担当教員	田川 夢乃				
テーマと到達目標	【テーマ】現代社会に生きるわたしたちは、つねにすでに「ジェンダー」というカテゴリーとともにある。しかし、わたしたちを女や男に分類するそのカテゴリーは、どのように作りあげられているのだろうか。本授業ではこの問いを、現代社会の諸問題をとおして考察していく。 【到達目標】性にまつわる諸問題について、なにが問題で、その解決にはなにが必要であるのかを、自ら考え理解する力を身につけることを目標とする。				
概要	さまざまなトピックごとにジェンダーについての基礎的な知識を解説する。ジェンダーにまつわる現代社会の諸問題を取りあげ、ディスカッションをとおして考察を深める。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	イントロダクション：わたしたちをとりまくジェンダーとは				対面授業
第2回	「女」「男」とは誰のことか：性分化とインターセックス				対面授業
第3回	「こころの性」と「からだの性」：トランスジェンダー				対面授業
第4回	性愛とジェンダー：同性愛と異性愛				対面授業
第5回	「男なんだから泣くな」は非論理的？：性差と性別役割				対面授業
第6回	女は生まれながらに「母性」をもっているのか？：生物学的性差				対面授業
第7回	ジェンダー・ステレオタイプと女性のモノ化：メディアとジェンダー				対面授業
第8回	少女マンガは誰のもの？：恋愛と性行動				対面授業
第9回	いやよいやよも好きのうち？：セクシュアル・ハラスメント				対面授業
第10回	「魂の殺人」について考える：性暴力、性的合意				対面授業
第11回	結婚にまつわる法と権利：同性婚と同性パートナーシップ				対面授業
第12回	女は子どもを産んで一人前？：リプロダクティブ・ヘルス&ライツ				対面授業
第13回	女性差別は本当に終わったのか？：性別役割分業と統計的差別				対面授業
第14回	ワーク・ライフ・バランスを阻むものはなにか：性別役割分業がおとす影				対面授業
第15回	まとめ：授業の振り返り				対面授業
成績評価の基準	平常点（グループ・ディスカッションへの参加、課題の提出）で評価する。				
履修にあたっての留意事項	毎回の授業でグループ、あるいは全体のディスカッションの時間を設ける。各回ごとに課題（テーマに沿った論述）の提出がある。 適宜映像資料を用いる。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細	実施しない（原則対面）。				
【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件					

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	とくになし。		
教科書		教科書(ISBN)	
参考文献	加藤秀一（2017）『はじめてのジェンダー論』有斐閣ストゥディア（定価 1,980円）	参考文献(ISBN)	978-4-641-15039-3